

# 一日村長を務めさせてもらい

下條中学校生徒会長 小木曾 智 子



中学校生徒会 役員5名	齊藤昇也 大久保(峰ノ坂)	幾島咲希 合南(平松)
小木曾智子 北又	半崎彩香 北又	福沢 遼 粒二(昭桃軒)

3月23日に私達生徒会役員は一日村長を務めさせてもらいました。

役場での朝礼から始まり、決裁・村内の企業訪問など、一日の中で沢山のことを知ることができました。

役場では、私達にもはんこを押させてもらい、決裁をしました。村に新しく建てたメゾンコスモスの工事のものもありました。普段はそのような額を目にすることがないので少し驚きました。その他にも平成21年

度の予算のことや、各課の説明などもしていただきました。

村内の4ヶ所を回る企業訪問では、いきいきらんど下條さん、東海興業さん、飯田カントリー倶楽部さん、SIT ECさんの見学をさせてもらいました。

どの企業へ行っても感じたのは、  
「村のために働いて下さっている」

ということでした。企業の利益も大きければその分村へ入る税金も多くなります。企業で働かれている方も下條村民が多く、村のために、自分達の地元のためにという気持ちを感じることができました。

残念ながら世界的な不景気から、売り上げなども落ち込んでいるということでした。みなさん、苦勞されながらも今の仕事に一生懸命取り組んでおられました。これからも頑張ってくださいと嬉しいなと思いました。

それに、感動したこともありました。例をあげれば、東海興業さんです。車の部品を作られているということで日本国内だけでなく海外とも取引をされていました。世界につながるお仕事をなさっていること、それだけでなく下條村で働けることに誇りを持っていらっしゃることにすごく感動しました。

普段、私達が楽しく学校へ通うことができるのも、影で努力して下さっている方々のおかげだなあと本当に実感しました。ありがとうございます。そして、私達は村の多くの方々の期待を背負って、日々部活に勉強に頑張っていかなければいけないなあと感じました。今しかできないことを、後で悔いることのないようにどんどんやっていきたいと思っています。

最後に、村長さんからこんなお話を聞かせてもらいました。

『ものはあるから見えるのではない。

見ようとするから見るができるのだ。』

中学生である私達にしか見えないことは沢山あると思います。見ようと、感じようとすれば村の方々が温かく見守ってくださっていることにも気がつきます。まだまだ見えていないことも沢山あることでしょう。

今回の一日村長では、自分の知らなかった世界を見ることができ、とてもよい体験になりました。村長さんをはじめ、村の方々に感謝をすると共に、今度の活動へ生かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

